



玉名ロータリークラブ週報

2016
2017



人類に
奉仕する
ロータリー

R I 会長	■ ジョン・ジャーム
地区ガバナー	■ 前田 眞実
会長	■ 鶴田 倫明
幹事	■ 大石 勉雄
広報委員長	■ 吉岡 一雄

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1 安東アパート 102 号室
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成27年7月7日 No.2306

玉名RCメールアドレス jimu@tamanarc.org

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

◎ゲスト

玉名女子高等学校インターアクトクラブ 顧問教諭 山下桂造様

玉名ローターアクトクラブ 会長 内藤直様 幹事 鶴田結香様

◎新会員紹介 ~ようこそロータリーへ~

宮本浩治会員 (有) フレッシュミート宮本 職業分類: 肉類小売

*ご挨拶がありました。



【会長の時間】 鶴田会長

皆さんこんばんは。まずは、前年度に引き続き会長職を務めさせていただきます。見飽きた感もあるのではないかと思います。前年度の反省を踏まえ、一年間学ばせて頂いたことを糧に、大石幹事と心機一転、再度一から取り組んで行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日は、この例会の後、懇親会があるわけですが、皆さんとの「親睦」を深める夜の懇親会は、いつも楽しみです。

ところで、この「親睦」と「奉仕」は、どちらがロータリーの中で、より重要なのでしょうか？どちらかという、私は世界に拡大していったロータリーの原動力である「奉仕」活動が重要だと思っていました。しかしながら、最近つくづく考えてみると会員間の「親睦」が無ければ、効果的で継続性のある「奉仕」活動も出来ませんし、「会員増強」も難しいと思えます。

一方、会員間の「親睦」があっても「奉仕」活動が疎かになれば地域社会との関係は薄れ、やはり「会員増強」は望めないと思えます。

「会員増強」を試金石とした場合、「親睦」と「奉仕」は車の両輪で、クラブの「親睦」が十分であれば「奉仕」活動に力を入れ、「奉仕」活動が順調であれば「親睦」に力を入れるべきだと思います。

昔、「山高きがゆえに尊からず、木有るをもつて尊しとなす。」というテレビのCMがありましたが、「奉仕の同志」を増やす「会員増強」は、世の中を良くしていく継続的な社会奉仕活動であると思えます。

その様な中、昨年度、山田司郎会員増強委員長の下、いずれもとても素晴らしく、尊敬すべき6名の新会員の

皆様(西嶋会員、吉岡会員、小山会員、古賀会員、井上会員、本日入会の宮本会員)を仲間に加えることが出来ました。推薦して頂いた山田司郎会員、山田邦男会員、渡邊太朗会員には、会に成り替わり御礼を申し上げると共に、新会員の皆様には、存分に玉名ロータリークラブを満喫して頂きたいと思ひます。

そして、この努力を無駄にすること無く、今年度は高木幸照会員増強委員長の下、まずは50周年記念式典時に会員数50名を目指して行きたいと思ひます。

会員の皆様には、今一度ご協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。

そして、もう一つ大切なことは、この「親睦」「奉仕」「会員増強」の土台となるのが「出席」だと思ひます。

一週間に一度、話す事は無く挨拶だけだったとしても、「出席」することで顔を合わせ、年を経るごとに友情が芽生え、自然と仲間となつて行くのではないのでしょうか。

私は、ロータリークラブに入会している一つの大きな価値として、「素晴らしい尊敬すべき方々と仲間作りが出来る。」ことではないかと思ひます。「親睦」「奉仕」「会員増強」を「縦の糸」とすると、「出席」は、その三つの糸と交わる「横の糸」なのかもしれません。

そして、もし例会を一つの木の桶とした場合、周りを取り囲む木の板、一枚一枚が会員の皆さん一人一人だと思ひます。そして、その木の板が多ければ多いほど「桶」は大きくなって沢山の水で満たされることとなります。

そして、その沢山の水は、「寛容」と「友情」という底板に支えられ、色々な貴重な情報やアイデアや学び・感動を与えてくれます。

ですから、会員の皆様には、この「出席」という「クラブ奉仕」の大切さを再度認識して頂き、50周年である今年度、まずは例会や奉仕活動に出来るだけ「出席」して頂き、みんなで知恵を出し合つて、取り組んで行きたいと思ひます。なにとぞ御支援御協力の程どうぞよろしくお願ひ致します。

最後に、色々至らぬ点多々あるかと思ひますが、50周年という重要な一年間を大石幹事と共に一生懸命頑張つて行きたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

【幹事報告】大石幹事

○RYLA セミナー受講者募集についてお知らせがきています。

日時 平成28年9月3日(土)～4日(日)

場所 陣屋の村(大分県由布市)

対象 19歳～30歳(先着40名)

ロータリーアン企業の社員・組織や地域社会のリーダーに興味のある方・ローターアクト

○熊本・大分地震義援金の使途について地区よりお知らせがきています。

約2億6千万円(7/5現在)の義援金 *プロジェクトチームが結成されました。

(義援金の使途について意見、提案があれば7/20まで地区へFAX)

○インターアクト海外研修(台湾)のご案内がきています。

日時 平成28年8月4日(木)～7日(日)

場所 RI代3480地区台北市(3泊中2泊ホームステイ)

費用 69,000円(34,500円本人負担 34,500円クラブ負担)

*生徒・保護者説明会・・・7/18(月)14:00熊本市流通情報会館



【出席報告】 豊永副委員長

本日の出席	会員数	48 (43) 名	欠席者	深見 浜田 野田 小山 津留 田中 浦田 上田継 山村
	出席数	34 名		
	出席率	79, 06%		
前回の出席	前回出席数	30 名	前回のメイクアップ	
	修正出席数	30 名		
	修正出席率	71, 43%		
出席規定適用免除者		10 名		

【スマイル報告】 豊永出席副委員長

本日は全員スマイルにご協力よろしく申し上げます。

「前年度鶴田会長、大石幹事、一年間お疲れ様でした。引き続き今年度もよろしく申し上げます。」

宮本さん・・・本日、玉名クラブ会員として入会しました宮本です。よろしく申し上げます。

松崎さんより新年度会スマイルをいただきました。

今回合計 ￥48, 350 円

【今後のプログラム予定】

7月14日（木）50周年事業「玉名 de 就活」プロジェクト会議

7月21日（木）50周年協議会

☆☆★新年度祝賀会・前年度会長幹事慰労会・新会員歓迎会★☆☆

1. 開会 〈司会〉河田親睦委員長
2. 会長挨拶 鶴田会長
3. 幹事挨拶 大石幹事
4. 会長幹事へ激励のことば 村上パスト会長
5. 50周年実行委員長挨拶 松本実行委員長
6. 新入会員紹介・挨拶 高木会員増強委員長
7. 来賓紹介 河田親睦委員長
8. 乾杯の挨拶 高木チャーターメンバー
9. ふづき会名誉会長挨拶・役員紹介 上田名誉会長
10. 7月度誕生日・結婚記念日祝 河田親睦活動委員長
(誕生日：廣田善秀会員 田中雄三郎会員 結婚記念日：津留克也会員 浜田繁次郎会員)
11. 優良出席会員表彰 鶴田会長
12. アトラクション
13. ロータリーソング（手に手つないで） 西村ソングリーダー
14. 万歳三唱 中嶋パスト会長

<鶴田会長挨拶>

皆様こんばんは。まずは、玉名女子高インターアクト顧問の山下桂造(ケイヅウ)先生、ローターアクトの内籐直(スオ)会長、鶴田幹事、そして、奥様方・文月会の皆様ようこそ、本日の「新年度会」では河田親睦委員長の下、親睦委員会が、いくつか余興を企画していますので、楽しみにして頂き、ゆっくりご歓談頂きたいと思えます。そして今日は、「新会員歓迎会、会長・幹事激励会」となっております。新会員の皆様には、大いに皆さんと懇親を深めて頂きたいと思えます。

そして、会長幹事激励会とありますが、前年度は皆様に支えられ続けられ、私たちを育てて頂いた1年間だったと思えます。その上、今日も激励して頂けるということで、本当にありがとうございます。

そして、これからもう1年、伝統ある玉名ロータリークラブの50周年の会長職を勤めさせて頂くということで、まず大変光栄なことであるという気持ちと同時に、その責任の重さを今痛感しております。

未だ歴代の会長の皆様の足元にも及ばない私ですが、もう一年、大石幹事と共に一生懸命頑張って参りたいと思えますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、ここで少しだけ前年度を振り返ってみたいと思えます。前年度、玉名ロータリークラブは、色々な奉仕活動を実施して参りました。

中でも、昨年8月の「第26回玉名 RC 杯少年少女空手道練成大会」と昨年10月に実施した「繁根木八幡宮玉名 RC チャリティーバザー」と今年2月に新玉名駅前で行った「50周年記念さくらの植樹祭」の3つの事業は、地域に根差した影響力の大きかった奉仕活動ではなかったかと思えます。

まず、「第26回玉名 RC 杯少年少女空手道練成大会」におきましては、高寄玉名市長を招いて過去最高の参加者で盛会の内に執り行うことが出来ました。この時は、賞品として沢山の協賛品を会員の皆様から提供して頂き、ありがとうございました。選手の皆さんも大変喜んでおられました。

次に、「繁根木八幡宮玉名 RC チャリティーバザー」では、文月会の皆様のご協力と会員の皆様の協賛品の提供により、本田社会奉仕委員長の下、成功を収めることができました。この時の収益金の 103,770 円は、2等分され「鬼怒川水害」と「ロータリー財団ポリオプラス」に寄付されました。

更に、「50周年記念さくらの植樹祭」では、松本50周年実行委員長の下、市長、振興局長を始め約30名の御来賓と玉名市空手道連盟の子供達とその父兄の皆様等を招き、玉名女子高ブラスバンド部の皆様には華やかな音楽の華を添えて頂き、天気も良く素晴らしい成功を収めることができました。この時、33本の桜の木が植樹され「さくらの広場」と命名されました。

私も一会員として、玉名ロータリークラブの実行力と先輩方が培われてきた社会的信用の大きさに感動し、また、その一員であることにとても誇りを感じました。

そして、今我々は、10月22日の「50周年記念式典」と来年3月19日の「50周年玉名就活フェア」を前にして、諸先輩方が半世紀に渡り守り培われてきた玉名ロータリークラブの歴史的瞬間に立ち会おうとしています。

今こそ、会員の皆様を始め奥様方、そして奉仕の同志であるローターアクト、インターアクトの皆様方、一人一人に、この瞬間に立ち会える喜びを共有して頂き、次なる半世紀が玉名ロータリークラブにとって素晴らしいものになるように「バトン」を繋いで行きたいと思えます。

松本秀藏50周年実行委員長の下、みんなで知恵を出し合い、取り組んで行きたいと思えますので、なにとぞ御支援御協力の程よろしくお願い致します。

そして、50周年の会長としては、歴代の会長と比較して力不足というところですが、大石幹事と共にその分一生懸命頑張りたいと思えますので、どうぞよろしくお願い致します。

最後に、本日は七夕ですので、今後の皆様の御健勝と更なる玉名ロータリークラブの発展を祈念して、挨拶とさせていただきます。

